

～ 脱炭素社会の実現に向けて～

# 省エネ・再エネを融合させた 「次世代スマートイオン」始動。

イオンは、2018年に「イオン 脱炭素ビジョン2050」を策定。2050年までに店舗で排出する温室効果ガス（CO<sub>2</sub>等）をゼロにする目標に向け、取り組みを進めています。今年9月にオープンしたイオン藤井寺ショッピングセンターは、最新の省エネ設備に加え、PPAモデル<sup>\*</sup>を採用した太陽光発電システムなどの再エネ設備を導入。当システムで発電した電力を施設内で活用しています。



<sup>\*</sup>電力販売契約モデル：PPA事業者が電力需要家の敷地に太陽光発電システムを設置し、そこで発電した電力を需要家に販売する事業モデル。